

## 会議記録 ( 1 )

会議名称	平成 2 1 年度 第 8 回北本市地域公共交通活性化協議会
開会及び 閉会日時	平成 2 2 年 3 月 8 日 ( 月 ) 午前 1 0 時 0 0 分から午前 1 0 時 3 0 分まで
開催場所	北本市文化センター 第 2 研修室
議長氏名	副市長 山畠則義
出席委員 職 氏 名	1 号委員 山畠則義 2 号委員 梶原薫、長谷川洋司 3 号委員 鶴岡洋(代理人出席)、中島茂男 4 号委員 永渕元彦、高荷正春、堀越一三 5 号委員 池田豊(代理人出席) 6 号委員 井上修 7 号委員 櫻井文夫(代理人出席)
欠席委員 職 氏 名	4 号委員 川村洋二、渡辺浩幸、堀部雅澄 7 号委員 吉野敏雄、久世高之
事務局職 員職氏名	政策推進課課長 吉野一 政策推進課主幹 三橋浩範 政策推進課主任 深谷俊行
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (1) 北本市地域公共交通活性化・再生総合事業計画認定申請書(案)について (2) 平成 2 2 年度デマンドバス実証運行サポート業務委託について 4 そ の 他 5 閉 会
配布資料	○第 8 回北本市地域公共交通活性化協議会次第 ○資料 1 北本市地域公共交通活性化・再生総合事業計画策定申請書(案) ○資料 2 平成 2 2 年度デマンドバス実証運行サポート業務委託について

発言者	発言内容・決定事項
事務局	1 開会
会長	2 あいさつ
	3 議題
	(1)北本市地域公共交通活性化・再生総合事業計画認定申請書
	(案)について
事務局	資料1「北本市地域公共交通活性化・再生総合事業計画認定申請書(案)」に沿って説明を行った。
議長 山畠	只今の事務局の説明について何か意見はありますか。
高荷委員	北本市は既に高齢化率が20%を超えているため、申請書の中で「高齢化社会」と記載されている部分については、「高齢社会」としたほうが良いのではないか。
事務局	総合連携計画と整合性を図り、文言について検討いたします。
堀越委員	平成23年度、平成24年度については補助金の対象とならないのか。
事務局	平成22年度に実証運行を実施し、運行方法について見直す必要がなく平成23年度以降の運行を行うこととなる場合には補助金の対象とはなりません。しかし、平成22年度の実証運行を見直し、大幅に平成23年度以降の運行形態が変わる場合には補助金の対象となります。
梶原委員	平成23年度以降は車両台数等を変更して運行することは考えられるのか。
事務局	利用状況により、車両台数が足りない状況となれば台数を増加させることも考えられます。
議長 山畠	他に質問はありますか。
委員全員	特になし
議長 山畠	北本市地域公共交通活性化・再生総合事業計画認定申請書については、承認を頂いたということによろしいでしょうか。
委員全員	異議なし。

発言者	発言内容・決定事項
議長 山島	<p>それでは、文言等について意見のあったこと等について事務局で確認をし、また、関東運輸局と調整の上、認定申請書を提出して下さい。</p>
事務局	<p>(2)平成22年度デマンドバス実証運行サポート業務委託について 資料2「平成22年度デマンドバス実証運行サポート業務委託について」に沿って、デマンドバス実証運行サポート業務委託事業者選定について説明を行った。</p>
議長 山島	<p>ただいまの事務局の説明について何か意見はありますか。</p>
委員全員	<p>特になし</p>
議長 山島	<p>それでは、平成22年度のデマンドバス実証運行サポート業務については、承認を頂いたということによろしいでしょうか。</p>
委員全員	<p>異議なし。</p>
議長 山島	<p>それでは、平成22年度のデマンドバス実証運行サポート業務の委託業者を株式会社長大といたします。</p>
事務局	<p>4 その他 平成22年度のデマンドバスの運行については、予約受付を4月1日から、運行開始を4月5日からということで関東運輸局と調整を図りながら準備を進めていることの報告。</p>
事務局	<p>吉見町巡回バス「けやき号」が北本駅西口に4月1日から乗り入れることが決定したことの報告。</p>
高荷委員	<p>5 閉会</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。

平成22年 3月15日 会長

山島 則義